

【技術開発案件名】

「洋上施工を革新する経済的・高性能アンカリング技術の開発」

【実施体制】

五洋建設、東京海洋大学、港湾空港技術研究所による「五洋建設・海洋大学・港空研共同研究開発体」

【技術開発期間】令和8年度～令和10年度(3年間)

【技術開発内容要約】

浮体式洋上風力発電施設のアンカリング技術に関し、従来技術の問題点および課題を整理・分析した上で、高把駐性・高耐震性を有する新たな技術を開発します。

模型実験や数値解析により、提案する技術の性能を明らかにし、経済的で実現可能な施工方法を検討するとともに、実規模実験により有効性を検証します。本研究により、設計手法および施工法を確立した新たなアンカーを提案します。

【開発内容イメージ図】

